

令和8年4月1日

(宛先) 湖西市議会議長

湖西市議会議員

氏名 滝本 幸夫

(署名又は記名押印)



### 政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和7年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	16,480	要望・陳情活動
研修費		
資料作成費		
資料購入費	11,880	しんぶん赤旗購読料
合計	28,360	

3 残額 91,640 円





## 支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 滝本 幸夫

会 計 年 度	令和7年度	支 出 番 号	1		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		11,880 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	R7. 4. 30	資料 購入費	赤旗浜松出張 所	11,880円	しんぶん赤旗購読料 2025年4月～2026年3 月分
		その他 ( )		円	
支 出 目 的	様々な考え方や思想を色々な角度から取り入れて吸収し市政との関連を模索し目標達成につなげるための資料とする。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証 天 手 本 様 No. 82

金額									
				9	1	1	8	8	0

内 訳  
現 金  
小 切 手 /  
手 形 /  
消費税額等(%)  
消費税額等(%)

但「赤旗」日照返料 2025年4月~2026年3月  
令和7年 4月 30日 上記正に領収いたしました

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17  
TEL (053) 474-2141

登録番号

収入印紙



## 支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 滝本 幸夫

会 計 年 度	令和7年度	支 出 番 号	2		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		16,480円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	R7.11.19	交通費	東海旅客鉄道株式会社	16,480円	別紙「旅費内訳書」のとおりに
		宿泊費			●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
		資料購入費		円	●資料名
		その他 (       )		円	
支 出 目 的	要望・陳情活動の為に衆参両院議員会館ほかを訪問する。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 環境省、財務省、総務省、国交省、衆議院第二議員会館、参議院議員会館  
 出張日： 令和7年11月20日

出張者： 滝本幸夫

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	新居町 ⇨ 東京	272.9	4,840		
			東京 ⇨ 新居町	272.9	4,840		
		新幹線特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,400	自由席	
			東京 ⇨ 浜松	257.1	3,400	自由席	
	小計					16,480	
	代						
	代						
	小計					16,480 円	
日当							
宿泊料		泊		円			
		泊		円			
合計					16,480 円		
行程略図							
【往路】 新居町 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 ⇨ 東京メトロ丸ノ内線 霞が関駅 ⇨ 徒歩 中央合同庁舎5号館 他			【復路】 中央合同庁舎3号館 ⇨ 徒歩 霞が関駅 ⇨ 東京メトロ丸ノ内線 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 新居町				

領 収 書

No. 52220070701

龍本幸次様

2025年11月19日

金額		百万	7		千		円
			1	6	4	8	0

但し 乗車券類等代金

上記金額確かに領収いたしました 「消費税等込み・10%」

東海旅客鉄道株式会社

登録番号:T3180001031568

新居町駅

現金出納社員

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

令和7年11月22日

湖西市議会議員  
 氏名 瀧本幸夫

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	11月20日水曜日
場 所	千代田区霞が関
内 容	国に対する要望書の配布と要望内容の説明及び陳情 環境省=辻 副大臣 財務省=美反園 政務官 国交省=金子 大臣 永井政務官
目 的 (市政との関連性)	当市の重点施策である「浜松湖西豊橋道路」の早期実現 と物流機能の向上を図る幹線道路の整備支援。 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援。 湖西市新最終処分場の整備と旧焼却場の解体に係る 財政支援に対する要望を行なった。
成 果	議員会館へのあいさつ回り 城内 実・片山さつき・牧野京夫・若林洋平 城内大臣と若林参議院議員に面談。 要望陳情活動は、無事終了致しました。

成 果	<p>高市内閣になり、積極的財政の取組で21兆円の経済対策が流れてきた矢先の要望活動だったため、全て前向きな回答をいただくことができました。</p> <p>国土交通大臣 金子 恭之大臣に要望書を渡すことができました。</p>
-----	--

## 報告詳細

### 環境省 辻副大臣

交付金補助については「了解した」と回答をいただいた。

「更新の時期を向かえている公共インフラが多い。責任政党なので庶民の要望を聞き、しっかりとやっていきたい。」と述べられていました。

(辻副大臣は、浜松市に叔父、静岡には祖母。大変親しみのある言葉からスタートとしたことに人柄を感じました。)

### 財務省 三反園政務官

「HKT」については、片山大臣は顧問。国土強靱化予算と組み合わせて対応していく。湖西市は片山大臣の地元等ということで終始和やかに要望することができました。

(三反園政務官⇒元テレビ朝日社員⇒鹿児島県知事⇒2021年 衆議院議員)

### 国交省 永井政務官 (若林防衛大臣政務官同席)

#### 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて

高市内閣では、積極財政で国土強靱化を進める。国民の命を守る取り組みを進めるので、「浜松湖西豊橋道路」においても緊急輸送路としての防災機能確保と組み合わせて予算確保を進めるという回答がいただけました。

大倉戸茶屋松線については、「後、ちょっと。繋がって何ほ。しっかりやる。」との回答。

スマートメーターについては、全市でやるのは湖西市だけで、時間帯別料金体系の導入については国としても注目しているので今後も支援をし、情報共有をしていきたいとのことでした。

### 【所 感】

短時間での要望活動だったが目的は達成できた。これもひとえに城内事務所に感謝。また、市当局の方々にはレクチャーをしていただきありがとうございました。今後も、市民生活向上のため両輪となって活動していきたいと思えます。

国交省では偶然に若林防衛大臣政務官に会い、本人自ら同期のよしみ？仲の良い間柄なのか永井国交大臣政務官との要望活動に同席いただけただことに感謝します。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等(視察、研修会、報告会、会議等)を添付すること。